

# ファイナンシャル・プランニング技能検定

## 1 級受検対策講義映像

### 分野別講義

定価：114,400 円/1ID（2024 年 1・5 月試験用）

- ◎FP 技能士 1 級受験対策研修のベテラン講師による分野別の本格講義映像（約 36 時間）
- ◎画面にテキストを表示し、マーカーや板書機能を駆使。メリハリがあり集中力が保てる講義。
- ◎弊社合格テキスト・対策問題集に連動。必須項目の解説により、効率の良い学習をサポート

担当講師：梶谷 美果（4 分野）、林 繁裕（1 分野）、船井 保尚（1 分野）

講義構成：ガイダンス 20 分、1 分野 60 分×6 チャプター×6 分野（全約 2180 分）

※「1 級 F P 技能士（学科）合格テキスト」、「1 級 F P 技能士（学科）対策問題集」を使用

[お申込みはこちら](#)（下線部をクリックしてください） QR コード



### 直前対策講義

定価：24,200 円/1ID

- ◎直前の総仕上げとして、模擬試験の応用編全 10 問の解法を解説した必須講義（約 6 時間）
- ◎2024 年 1 月向けの模擬試験に対応した 10 問の解法を解説した必須講義

担当講師：梶谷 美果

講義構成：ガイダンス 3 分、応用編 10 問×約 30 分（全約 340 分）

※「1 級 F P 技能士（学科）対策模擬試験（基礎編・応用編）」を使用

2023 年 11 月販売開始予定

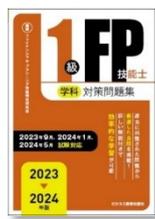
### 使用教材

\*画像をクリックすると購入サイトへ移動できます

1 級 F P 技能士(学科)合格テキスト・対策問題集



A5 判/2 色/506 頁  
定価：4,950 円(税込)



A5 判/1 色/540 頁  
定価：4,400 円(税込)

2024 年 1 月試験対策  
模擬試験(基礎編・応用編)  
2023 年 11 月中旬発刊予定



A4 判/中綴じ各 24~48 頁  
定価：3,850 円(税込)11 月中旬発送予定

講義映像の視聴は、弊社 e ラーニングシステム『ウェブ・エクササイズ』の動画視聴のページでのご利用となります。なお、映像データはストリーミング配信となります。

※[サンプル講義映像はこちらでご覧いただけます](#)（下線部をクリックしてください） QR コード

（You Tube 上にアップしています）



# 画面イメージ (画面を駆使した理解しやすい講義)

## FP 受験対策のベテラン講師が指導

**有効求人倍率**

	有効求人倍率	完全失業率
公表	厚生労働省 (毎月)	総務省 (毎月)
内容	公共職業安定所で扱った <b>求人数を求職者数で除して算出</b> する。景気動向指数の <b>一致系列</b> に採用されている。 ※ 1倍を超えると人手不足、1倍を下回ると就職難であることを表す。 $\frac{120K}{100K} \rightarrow 1.2倍$	労働力人口に占める <b>完全失業者数</b> の割合である。「労働力調査」の結果として公表。景気動向指数の <b>運行系列</b> に採用されている。 ※ 労働力人口とは、15歳以上のうち、就業者と完全失業者を合わせた人口のことである。
	新規求人数 厚生労働省 (毎月)	常用雇用指数 総務省 (毎月)
	公共職業安定所において各月に受け付けた新規の求人数。景気動向 <b>先行系列</b> に採用されている。	各月の常用労働者数を指数化したもの。「毎月勤労統計調査」の結果として公表。景気動向指数の <b>運行系列</b> に採用されている。



- 支給停止額:  $(40万円 + 14万円 - 48万円) \times \frac{1}{2} = 3万円$  (月額)
- 支給停止基準額:  $3万円 \times 12 = 36万円$  (年額)

計算例の場合、老齢厚生年金168万円のうち36万円が支給停止される。他の年金は全額支給される。

**(4) 在職老齢年金と雇用保険の高年齢雇用継続給付との調整**

雇用保険の高年齢雇用継続基本給付金または高年齢再就職給付金が支給される場合、高年齢雇用継続給付から支給される給付金は全額を受給し、在職老齢年金の給付金による特別支給の老齢厚生年金の支給調整に加え、さらに**標準報酬月額**の**6%**が支給停止される。

**雇用継続基本給付金のケース: 65歳退職**

標準報酬月額が60歳到達時の賃金額 (みなし賃金日額に30を乗じて得た額) のとき「調整額 = 標準報酬月額  $\times$   $\frac{6}{100}$ 」



## 画面をふんだんに活用し、集中力が途切れない理解しやすい講義

**(1) 開発行為**

開発行為とは、建築物または特定工作物を建築するために行う土地の区画形質の変更をいう。開発行為を行うためには原則として**都道府県知事の許可**を得る必要がある。

なお、**区画の変更**とは物理的に土地に変更を加えることをいい、**単なる分筆や合筆**など権利区分の変更は区画の変更にはあたらない。

**形質の変更**とは、**切土や盛土**などで土地の形状を変更することや農地を宅地にするなどの地目の変更等をいう。

**許可不要の開発行為**

	都市計画区域内		都市計画区域外	
	市街化区域	市街化調整区域	非線引き都市計画区域	準都市計画区域以外
	1,000m <sup>2</sup> 未満	—	3,000m <sup>2</sup> 未満	1ha未満

E分野



$$\left( \sqrt[4]{\frac{100円}{95円}} - 1 \right) \times 100 = 1.290... \rightarrow 1.29\%$$

※電卓の使用方法  
 $100 \div 95 = \sqrt{\square} - 1 \times 100 =$

√ (4乗根: 4乗すると√内の値になる) は、電卓で  $\sqrt{\square}$  キーを2回押しすと√が外れる。一般の電卓では、2乗根、4乗根、8乗根など、2の倍数のときだけ√を外すことができる。

1年複利  
 $95円 \times (1+x)^4 = 100円$

計算  
 利回り  $\square$  になっている場合、以下の算式により、債券価格 (単価) を求める。



## テキスト・問題集の問題も取り上げ、解法をわかりやすく解説

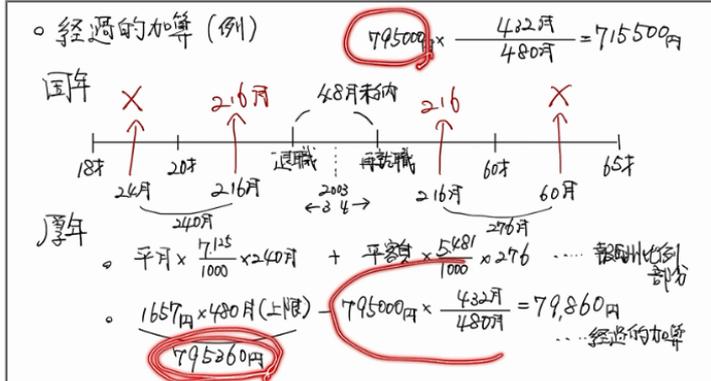
○ 経過的加算 (例)

国年  $\times$  24月  $\rightarrow$  207  $\rightarrow$  216月  $\rightarrow$  48月未納  $\rightarrow$  再就職  $\rightarrow$  216月  $\rightarrow$  60  $\rightarrow$  65

半年  $\times$   $\frac{1715}{1000} \times 240月 + 半年 \times \frac{5481}{1000} \times 276$  ... 報酬比例部分

○  $1657円 \times 480月 (上限) - 795000円 \times \frac{432月}{480月} = 79,860円$  ... 経過的加算

$795000円 \times \frac{432月}{480月} = 715,500円$



**ご視聴にあたって**




- 本講義映像は、株式会社ビジネス教育出版社発行「2023～2024年版 1級FP技能士 (学科) 合格テキスト」および「2023～2024年版 1級FP技能士 (学科) 対策問題集」に基づき解説を行っています。
- 本テキストと問題集をお手元にご用意のうえ、ご視聴ください。

## 視聴のための推奨動作環境

ブラウザ: Edge・Safari・Google Chrome 画面解像度: 800×600 pixel 以上  
 ハードウェア: CPUが Intel (R) Pentium (R) 以上のPC/AT 互換機 64MB 以上のメモリ (推奨 128MB 以上)  
 1024×768 ドットで 65,000 色以上表示可能なディスプレイ  
 ネットワーク: ISDN (64Kbps) 以上のネットワーク回線。ただし動画・音声付き講座では 1Mbps 以上の高速回線の利用を推奨いたします。  
 なお、スマートフォンなど、モバイル端末をご利用の場合は 4G 回線ではなく Wi-Fi 環境でのご利用をお勧めいたします。